

編集後記

『一般言語学論叢』第9号をお届けします。この号には8編の論文が掲載されています。そのうちの5編は、文部科学省科学研究費補助金の助成を受けた地理情報システム (Geographic Information System) に関連する研究です。各論文は、それぞれ独自の領域を扱いながらも、互いに響きあって、言語地理学や言語類型論などより大きな言語研究への適用の可能性に明確な示唆を与えています。残り3編は、最新の実験言語学に特化した研究です。韓国語、中国語、日本語の音声学的・認知的な分析ばかりか、脳内の意味範疇の实在性にまで脳神経科学の知見と手法を駆使して果敢にアプローチしています。読者の皆様が8編の論文を読むことで、言語学の科学的側面とその地平の彼方に広がっている知の沃野の存在に気づいてくだされば幸いです。

なお、この号は、 $\text{T}_\text{E}\text{X}$ と Word の両方で原稿の作成および編集をしました。長期に渡り面倒な作業に辛抱強く携わっていただいた編集担当の方々にこの場を借りて心からの感謝をお捧げしたいと思います。

(K. H.)

一般言語学論叢 第9号 定価 1,050円(税込)
編集委員：橋本邦彦(編集長)・乾秀行・杉田泰史

2006年12月31日発行
発行者 筑波一般言語学研究会(代表 池田潤)
〒305-8571 茨城県つくば市天王台1-1-1
筑波大学大学院人文社会科学研究科文芸・言語専攻
池田潤研究室気付
電話(ファクス) 029-853-4410
e-mail: ji@lingua.tsukuba.ac.jp
